

PLQ-20 *Series* **PLQ-20**

取扱説明書 2 詳細編


機能・操作方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。


また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。


本書では、主に PLQ-20S を使って説明しています。お使いの機種に置き換えてご覧ください。


マークの意味


本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

 **参考** 補足説明や参考情報を記載しています。

 関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 2000/XP」のように Windows の表記を省略することがあります。

商標

EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

もくじ

| | |
|---------------------------|----|
| もくじ | 3 |
| 給紙と排紙 | 4 |
| 印刷できる用紙 ... 4 | |
| 給紙と排紙 ... 6 | |
| プリンタの共有 | 7 |
| プリントサーバの設定 ... 8 | |
| クライアントの設定 ... 9 | |
| プリンタ接続先の設定 | 10 |
| ソフトウェアの再インストール | 12 |
| プリンタソフトウェアの削除 ... 12 | |
| 最新プリンタドライバの入手方法 ... 15 | |
| プリンタ設定値の変更 | 16 |
| プリンタ設定の方法 ... 16 | |
| 操作パネルからの設定 ... 16 | |
| 16 進ダンプ印刷 ... 20 | |
| オプションと消耗品 | 21 |
| オプションと消耗品一覧 ... 21 | |
| 困ったときは | 22 |
| 用紙が詰まったときは ... 22 | |
| ランプが点灯しない ... 23 | |
| ランプが点灯していても印刷できない ... 23 | |
| 紙送りがうまくいかない ... 25 | |
| 印刷結果が画面表示と異なる ... 26 | |
| 印刷品質がよくない ... 28 | |
| プリンタドライバの使い方がわからない ... 29 | |
| 通信エラーが発生する ... 30 | |
| EPSON プリンタウィンドウ !3 で | |
| 共有プリンタを監視できない ... 31 | |
| USB 接続時のトラブル ... 33 | |
| その他のトラブル ... 35 | |
| どうしても解決しないときは ... 36 | |
| 付録 | 38 |
| プリンタの手入れと運搬 ... 38 | |
| プリンタの仕様 ... 39 | |
| コード表 ... 47 | |

給紙と排紙

本機の給紙経路、使用できる用紙とセット方法などを説明します。

印刷できる用紙

単票紙(単票複写紙)

単票紙はフロントスロットから給紙します。以下の仕様の用紙をお使いください。

| 項目 | 一枚紙 | 複写紙 |
|------|-------------------------------|---------------------------|
| 品質 | 上質紙、普通紙、PPC 用紙、再生紙 | ノンカーボン紙 (オリジナル +6 枚まで) |
| 用紙幅 | 65 ~ 245mm {2.6 ~ 9.6 インチ} | |
| 用紙長 | 67 ~ 297mm {2.64 ~ 11.69 インチ} | |
| 用紙厚 | 0.065 ~ 0.19mm | 0.12 ~ 0.53mm |
| 用紙連量 | 45 ~ 135kg | 34 ~ 50kg |

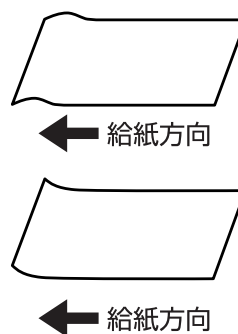
* : 用紙連量は、四方判紙 (788 × 1091mm²) 1000 枚の質量を kg で表したものです。

使用できる定形紙とセット方向は下表の通りです。

| 用紙サイズ | 一枚紙 | 複写紙 |
|---------------------|-------|-------|
| A4 (210 × 297mm) | 縦長 | 縦長 |
| A5 (148 × 210mm) | 縦長、横長 | 縦長、横長 |
| A6 (105 × 148mm) | 縦長、横長 | 縦長、横長 |
| B5 (182 × 257mm) | 縦長 | 縦長 |

！注意

- 再生紙は一般室温環境下(温度 15 ~ 25℃、湿度 30 ~ 60 %) で使用してください。
- 単票複写紙は、のり付け部が波打ったり、硬くなったりしていないものを使用してください。
- 単票複写紙は、プリンタ内部を通過するときのローラの痕が写ることがあります。事前に必ずご確認ください。
- 下図のように先端に反りのある用紙を使用した場合、用紙が斜めに給紙されたり、給紙できない場合があります。給紙する前に用紙先端の反りを平らにしてください。



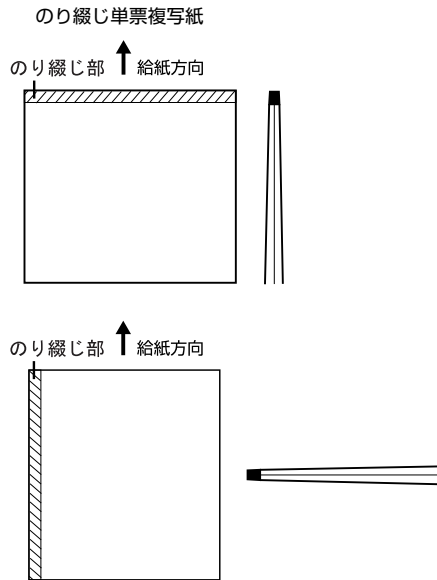
推奨する複写紙の組み合わせ

構成枚数と連量 (kg) は下表の通りです。

| | 2P | 3P | 4P | 5P | 6P | 7P |
|------|----|----|----|----|----|----|
| 1 枚目 | 50 | 50 | 43 | 43 | 43 | 43 |
| 2 枚目 | 43 | 34 | 34 | 34 | 34 | 34 |
| 3 枚目 | — | 43 | 34 | 34 | 34 | 34 |
| 4 枚目 | — | — | 43 | 34 | 34 | 34 |
| 5 枚目 | — | — | — | 43 | 34 | 34 |
| 6 枚目 | — | — | — | — | 43 | 34 |
| 7 枚目 | — | — | — | — | — | 43 |

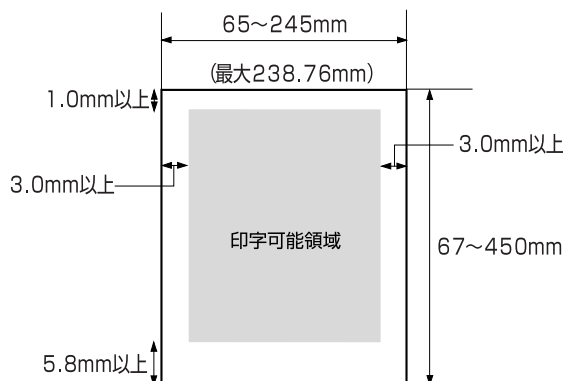
綴じ方と給紙方向

のり綴じされた単票複写紙は、のり付け部分が下図のような給紙方向になるようにしてください。



印字領域

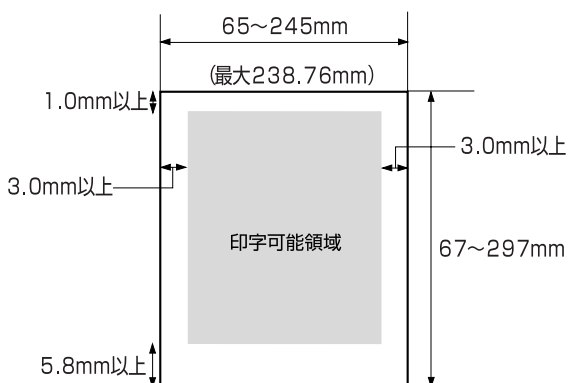
単票紙



* : プリントドライバ使用時

* : 用紙長450mmまで印字できますが、297~450mmの範囲は、紙送り精度の保証ができません。

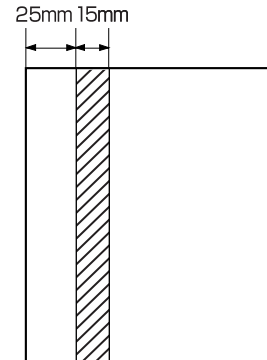
単票複写紙



* : プリントドライバ使用時

プレプリント紙の制限

- 本機は紙幅検出用センサを搭載しています。印字面に反射率 60%未満の色（例えば黒）で印刷されているプレプリント紙は紙幅が検出できないため使用できません。
- 下図斜線部に穴のある用紙は使用できません。下図斜線部にある穴も、反射率 60%未満の色とみなされますので、斜線部に穴のないプレプリント紙をご使用ください。



参考

- パンチ穴なども、光反射率 60%未満の色と同様となるため、制限領域への穴あけは避けてください。
- プレプリント紙や穴加工のある用紙は、大量に用意する前に、サンプルを使って印刷できることを確認してください。

給紙と排紙

1 プリンタの電源を入れます。

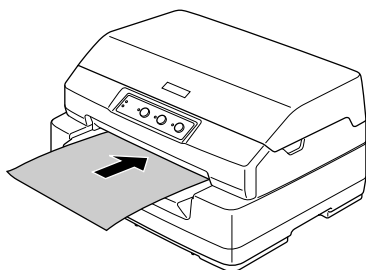
2 用紙の先端が奥に当たるまでしっかり差し込みます。

用紙は自動的に給紙位置にセットされます。印刷データを受信すると印刷を開始します。

用紙は以下の点に注意してセットしてください。

- 印字面を上にしてセットすること
- 複写紙はのり付け部分を奥または横にしてセットすること

用紙の給紙が開始されたら、手を離してください。斜めに給紙される場合があります。



3 印刷が終了すると単票紙は自動的に排紙されます。

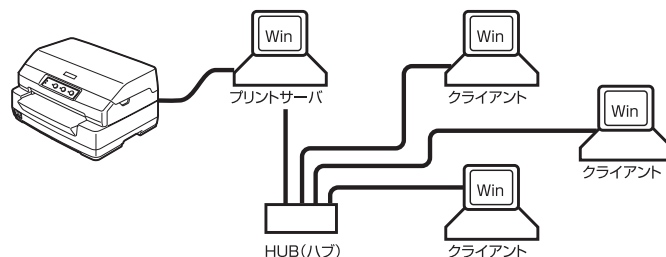
プリンタ内に用紙が残っている場合は、[F1/Eject] ボタンを押して排紙します。

以上で終了です。

プリンタの共有

Windows の標準ネットワーク環境でプリンタを共有する方法を説明します。

Windows のネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタを、他のコンピュータから共有することができます。特別なネットワークインターフェイスカードやプリントサーバ機器を使用しないで、Windows の標準ネットワーク機能を利用します。この接続方法をピアトゥピア接続と呼びます。



プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。他のコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。

ここでは、プリンタを共有させるためのプリントサーバの設定方法を説明します。お使いの Windows に応じた設定手順に従ってください。

🔗 本書 8 ページ「プリントサーバの設定」

クライアントの設定方法については、以下のページを参照してください。

🔗 本書 9 ページ「クライアントの設定」

参考

- プリンタ共有の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントとなるコンピュータが同一ネットワーク管理下にあること、プリンタを使用するすべてのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。また、プリンタを使用するコンピュータにプリンタドライバがインストールされている場合と、インストールされていない場合で設定方法が異なります。
- 画面は Microsoft ネットワークの場合です。
- 共有プリンタに印刷を実行して通信エラーが発生する場合は、[ユーティリティ] 画面で [プリンタをモニタする] のチェックを外します。この場合、EPSON プリンタウィンドウ! 3は使用できません。
- WindowsXP の共有プリンタに接続している場合は、印刷時にエラー・ワーニングの通知は行われません。この問題は、Windows XP Service pack 1 以降をインストールすることによって回避できます。
- ルータを越えた共有プリンタに接続している場合の印刷時のエラー・ワーニングの通知機能は、ルータの設定によっては利用できない場合があります。

プリントサーバの設定

プリンタを共有させるための設定をプリントサーバ側で行います。

- 1 Windows の【スタート】メニューから【プリンタと FAX】 / 【プリンタ】を開きます。

Windows Vista:

【スタート】 - 【コントロールパネル】 - 【プリンタ】の順にクリックします。

Windows XP Professional:

【スタート】 - 【プリンタと FAX】の順にクリックします。

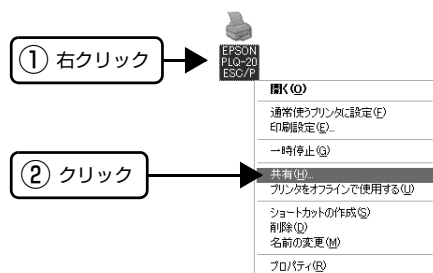
Windows XP Home Edition:

【スタート】 - 【コントロールパネル】 - 【プリンタと FAX】の順にクリックします。

Windows 2000:

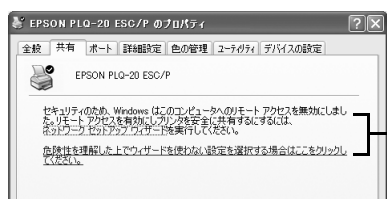
【スタート】 - 【設定】 - 【プリンタ】の順にクリックします。

- 2 本機のアイコンを右クリックして【共有】をクリックします。



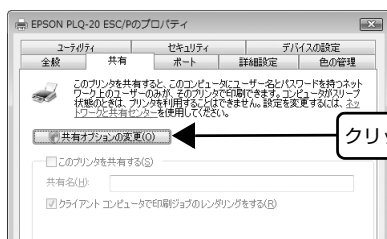
参考

- Windows XP で以下の画面が表示されたら、どちらかを選択し、画面の指示に従ってプリンタ共有の準備をします。



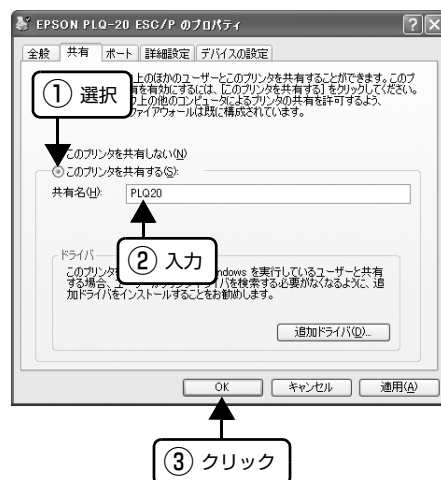
どちらかを選択します

- Windows Vista では、【共有】タブの【共有オプションの変更】をクリックし、【共有名】を入力できるようにしてください。



クリック

- 3 【共有する】 / 【このプリンタを共有する】を選択して、【共有名】を入力し、【OK】ボタンをクリックします。



参考

- Windows Vista では、管理者権限のあるユーザーでログインし、プリンタ共有を設定してください。
- 共有名に□（スペース）やー（ハイフン）を使用するとエラーの原因になります。
- 【追加ドライバ】 / 【代替ドライバ】 / 【他のバージョンの Windows のドライバ】は選択しないでください。

以上で終了です。次にクライアント側の設定をします。

本書 9 ページ「クライアントの設定」

クライアントの設定

！注意

クライアントにプリンタドライバがインストールされていないときは、プリンタドライバをインストールしてからクライアントの設定を行ってください。

☞『取扱説明書 1 - セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） - 「プリンタドライバのインストール」

参考

管理者権限のあるユーザー（Administrators）でログインする必要があります。

クライアントにインストールされているプリンタドライバのプロパティからプリンタの接続先をサーバのプリンタに変更します。「印刷先のポート」でネットワーク上のパスを指定したポートを追加し、そのポートに変更します。

1 Windows の [スタート] メニューから [プリンタと FAX] / [プリンタ] を開きます。

Windows Vista:

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタ] の順にクリックします。

Windows XP Professional:

[スタート] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

Windows XP Home Edition:

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

Windows 2000:

[スタート] - [設定] - [プリンタ] の順にクリックします。

2 本機のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。



3

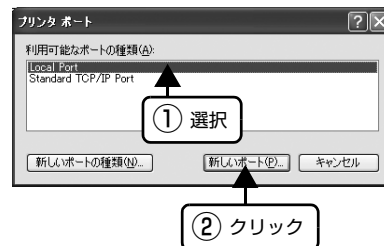
[ポート] タブをクリックして [ポートの追加] をクリックします。

すでに登録されているポートを指定する場合は、リスト内から選択してチェックを付けます。



4

[プリンタポート] ダイアログが表示されたら、[Local Port] を選択して [新しいポート] をクリックします。



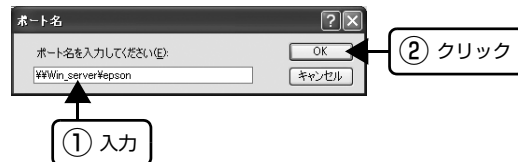
5

ポート名を入力して [OK] をクリックします。

ポート名は以下のように入力します。

¥¥目的のプリンタが接続されたコンピュータ名¥共有プリンタ名

<例>



6

[プリンタポート] ダイアログの画面に戻りますので、[閉じる] をクリックします。

7

ポートに設定した名前が追加され、選択されていることを確認してから [OK] をクリックします。



プリンタ接続先の設定

プリンタを接続しているコンピュータ側のポートを、必要に応じて追加または変更できます。

参考 プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更したときは、必ず各機能の設定を確認してください。

ネットワークパスを指定してポートを追加することで、ネットワーク上に接続された本機に接続することができます。

1 Windows の [スタート] メニューから [プリンタと FAX] / [プリンタ] を開きます。

Windows Vista:

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタ] の順にクリックします。

Windows XP Professional:

[スタート] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

Windows XP Home Edition:

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

Windows 2000:

[スタート] - [設定] - [プリンタ] の順にクリックします。

2 本機のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。



3 [詳細] / [ポート] タブをクリックして設定を変更します。

変更後 [OK] ボタンをクリックすると設定は終了です。



参考

ここで説明する以外の項目については、通常設定変更の必要はありません。

① 印刷先のポート

プリンタを接続したポート (インターフェイス) を選択します。表示されるポートの種類は、ご利用のコンピュータによって異なります。パラレルインターフェイスケーブルをコンピュータのポートに接続した場合は、LPT1 の設定でご利用ください。

| | |
|------------------------|--|
| LPT | 通常のプリンタポートの設定です。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の LPT1 を選択します。 |
| COM | シリアルポートに接続している場合に選択します。このポートに接続する場合は、シリアルポートの通信設定とプリンタの通信設定を合わせる必要があります。 |
| USBx | USB ポートです。USB ケーブルで接続した場合に選択します (最後の x には数字が表示されます)。 |
| FILE | 印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。 |
| ¥¥サーバ名 ¥プリンタ 名など | ネットワーク上のパスを指定したポートです。パスによって指定されたネットワークプリンタに出力します。② [ポートの追加] ボタンから新しく登録することができます。 |

② [ポートの追加]

新しいポートを追加したり、新しいネットワークプリンタを指定したりするときにクリックします。

新しいネットワークパスの登録は以下の手順で行います。

1 [ポートの追加]をクリックします。

2 [プリンタポート]画面が表示されたら、[Local Port]を選択して[新しいポート]をクリックします。

3 ポート名を以下のように入力して[OK]をクリックします。

¥¥目的のプリンタを接続しているコンピュータ名¥共有プリンタ名

4 [プリンタポート]画面に戻りますので[閉じる]をクリックします。

③ [ポートの削除]

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

ソフトウェアの再インストール

ドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタドライバを削除(アンインストール)してから行います。管理者権限のあるユーザーでログインし、ソフトウェアを削除してください。

プリンタソフトウェアの削除

プリンタソフトウェアは以下の手順で削除します。また、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3の削除

参考

EPSON プリンタウィンドウ!3 を、複数のユーザーで使用している環境でアンインストールする場合は、すべてのユーザーの環境において呼び出しアイコンの設定をOFFにした後で行ってください。
呼び出しアイコンの設定は、モニタの設定画面上で OFF にすることができます。

1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

2 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を開きます。

Windows XP/Vista:

[スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

Windows 2000:

[スタート] - [設定] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

3 [アプリケーションの追加と削除] / [プログラムの追加と削除] を開きます。

Windows Vista:

[プログラムのアンインストール] をクリックします。



Windows XP:

[プログラムの追加と削除] をクリックします。



Windows 2000:

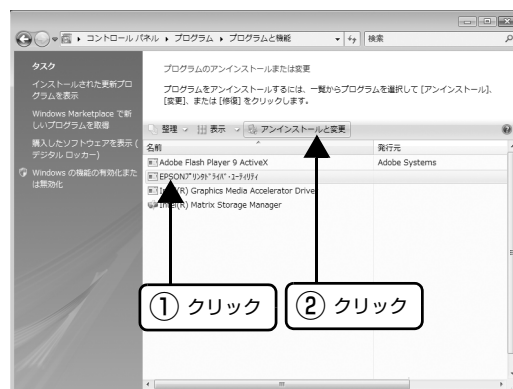
[アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。



4 削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] / [変更と削除] (または [追加と削除]) をクリックします。

Windows Vista:

[EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ] - [アンインストールと変更] の順にクリックします。



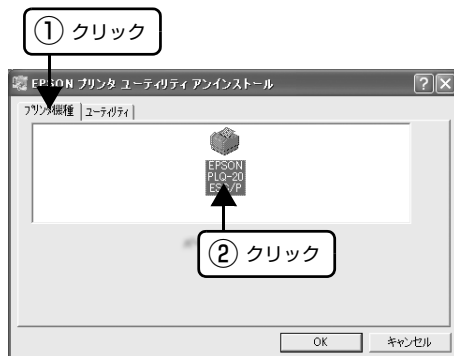
Windows 2000/XP:

[アプリケーションの追加と削除] / [プログラムの追加と削除] - [EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ] - [変更と削除] の順にクリックします。

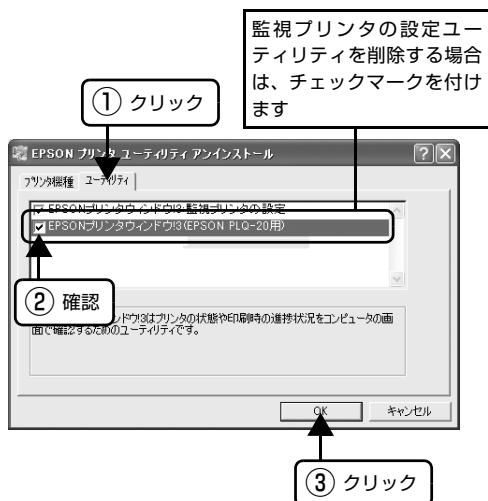
<例> Windows XP の場合



- 5 [プリンタ機種] タブをクリックし、削除するプリンタのアイコンを選択します。



- 6 [ユーティリティ] タブをクリックし、[EPSON プリンタウィンドウ !3(EPSON PLQ-20 用)] にチェックが付いていることを確認して [OK] をクリックします。



- 7 画面の指示に従って作業を進めます。

- 8 プリンタドライバの削除を確認する終了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



参考

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

以上で終了です。

EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの削除

1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

2 [スタート] メニューから [コントロールパネル] を開きます。

Windows XP/Vista:

[スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

Windows 2000:

[スタート] - [設定] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

3 [プログラムのアンインストール] / [アプリケーションの追加と削除] / [プログラムの追加と削除] を開きます。

Windows Vista:

[プログラムのアンインストール] をクリックします。



Windows XP:

[プログラムの追加と削除] をクリックします。



Windows 2000:

[アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。

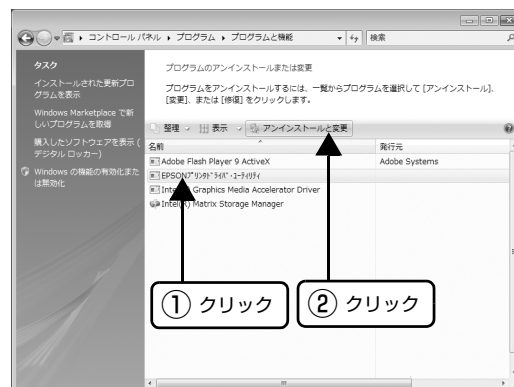


4

削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] / [変更と削除] (または [追加と削除]) をクリックします。

Windows Vista:

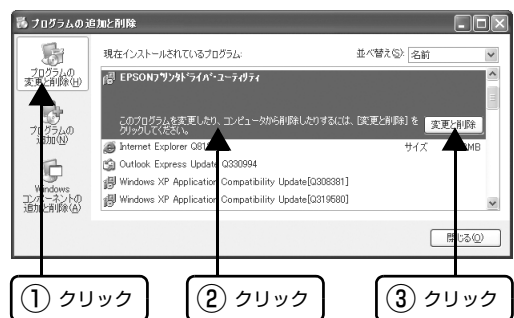
[EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ] - [アンインストールと変更] の順にクリックします。



Windows XP/2000:

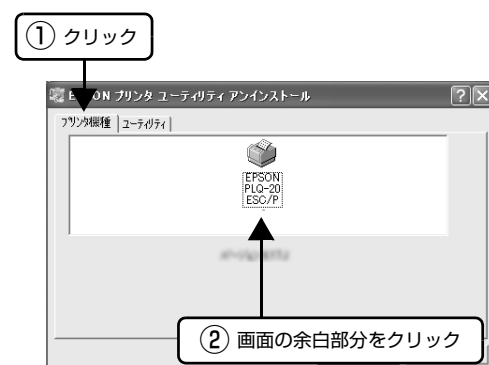
[プログラムの変更と削除] - [EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ] - [変更 / 削除] の順にクリックします。

<例> Windows XP の場合



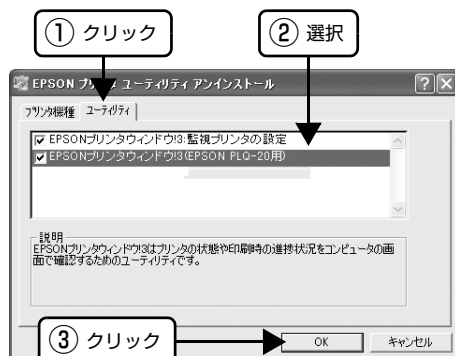
5

[プリンタ機種] タブをクリックし、余白部分をクリックして何も選択されていない状態にします。



6

[ユーティリティ] タブをクリックし、[EPSON プリンタウィンドウ !3 (PLQ-20 用)] を選択して、[OK] をクリックします。



7

画面の指示に従って作業を進めます。

8

終了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



参考

再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

最新プリンタドライバの入手方法

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

エプソンのホームページからダウンロードできます。

【サービス名】ダウンロードサービス

【アドレス】<http://www.epson.jp>

参考

ダウンロードしたプリンタドライバは圧縮ファイルになっています。以下の手順でファイルを解凍してからインストールしてください。

インストール手順

1

旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）します。

➤ 本書 12 ページ「プリンタソフトウェアの削除」

2

新しいプリンタドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。

3

【ダウンロード方法・インストール方法はこちら】をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行します。

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソンのホームページへ接続した場合です。



以上で終了です。

プリンタ設定値の変更

プリンタは設定された内容に従って動作します。プリンタの設定は、プリンタドライバ（Windows）や操作パネルで行います。

プリンタ設定の方法

プリンタ設定は以下の 2 つの方法で行えます。

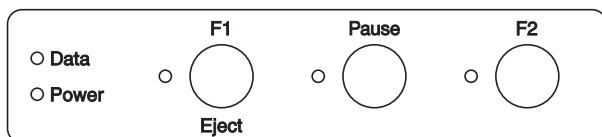
方法 1: プリンタドライバで設定する

Windows 環境下では、通常の印刷に必要な設定はアプリケーションソフトまたはプリンタドライバで行います。プリンタドライバの設定は、操作パネルの設定より優先されます。

プリンタドライバで設定できない項目は操作パネルで設定してください。

方法 2: 操作パネルで設定する

設定値の一覧表を印刷してから、操作パネルのスイッチで設定変更します。



操作パネルからの設定

操作パネルでプリンタ設定値を変更する仕方を説明します。設定値の変更方法の詳細は、「設定値の一覧表」に掲載されていますので、一覧表を印刷してから設定を変更してください。

1 プリンタの電源を切ります。

！ 注意

電源をオフにした直後の 5 秒間は、電源を入れないでください。プリンタが損傷するおそれがあります。

2 操作パネルの [F1/Eject] ボタンと [F2] ボタンを押したまま、プリンタの電源を入れます。

[Power] ランプ以外のすべてのランプが消えたら、ボタンから指を離してください。

3 [Data] ランプが点灯したら、フロントスロットに A4 用紙を挿入します。

4 現在の設定値を印字するかどうかの確認メッセージが、以下のように印字されます。

Print the current settings?

[F2] ボタンを押すと現在の設定値が印字されます。印刷後、メインメニューの選択に移動します。

[F1/Eject] ボタンを押すと、印刷を行わずにメインメニューの選択に移動します。

5 [F1/Eject] ボタン / [Pause] ボタンを押して、変更するメニューを選択します。項目とその項目に現在設定されている値が印字されます。

設定値を変更する場合は、[F2] ボタンを押します。新たに選択した設定値が印刷されます。

6 複数の設定値を変更する場合は、4 と 5 を繰り返します。

7 設定が終了したらプリンタの電源を切ります。

プリンタの電源を切ることで、設定した内容がプリンタメモリに記憶されます。

設定項目

操作パネルからの設定項目は以下です。プリンタドライバで設定できる項目は、プリンタドライバの設定が優先されます。

*は工場出荷時の初期値を示します

メインメニュー

| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|-------------------|-------------------------------------|---|
| Main Menu メニュー | Common Settings *、Software Settings | 変更できるメニューには Common Setting と Software Setting があります。 それぞれの設定項目は以下の表をご確認ください。 |



Common Settings

| 設定項目 | 設定値 | | 説明 |
|--|--|--------------|---|
| High speed draft スーパードラフト | ON *、OFF | | 高速ドラフトモードの設定をします。 |
| I/F mode I/F* 選択 *: インターフェイス を省略して I/F と表記してい ます。 | Auto * | 自動 * | データを受信するインターフェイスを自動的に選択します。選択したインターフェイスに送られたデータが終了するか、インターフェイス固定解除時間の設定した時間になると、インターフェイスの選択が解除されます。自動では、最大 3 台のコンピュータが本プリンタを共用できます。 |
| | Parallel | パラレル | 標準のパラレルインターフェイスを使用します。 |
| | Serial | シリアル | 標準のシリアルインターフェイスを使用します。 |
| | USB | USB | 標準の USB インターフェイスを使用します。 |
| Auto I/F wait time I/F 固定解除時間 | 10 seconds * | 10 秒 * | インターフェイス（自動）のとき自動選択したインターフェイスに 10 秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。 |
| | 30 seconds | 30 秒 | インターフェイス（自動）のとき自動選択したインターフェイスに 30 秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。 |
| Parallel I/F bidirectional mode 双方向通信 | ON * | | コンピュータとの双方向通信を行います。 |
| | OFF | | コンピュータとの双方向通信を行いません。 |
| Packet mode パケット通信 | Auto * | 自動 * | 双方向通信が設定されている場合、パケット通信を行います。通常は「自動」を設定してください。 |
| | Off | OFF | パケット通信を停止します。MS-DOS 環境下や、Windows プリンタドライバを経由せず直接出力するアプリケーションソフトなどでパケット通信を行うと、ホストとの接続性や印字結果に支障がある（不具合が発生する）場合に「OFF」に設定します。 ※ MS-DOS では日本語の印刷はできません。 |
| Baud rate ボーレート | 19200BPS、9600BPS *、4800BPS、2400BPS、1200BPS、600BPS、300BPS | | シリアルインターフェイスの通信速度を設定します。 |
| Data length データ長 | 8 bit *、7 bit | 8 ビット*、7 ビット | シリアルインターフェイスのデータ長を設定します。 |
| Parity パリティ | None *、Odd、Even | なし*、偶数、奇数 | シリアルインターフェイスのパリティを設定します。 |
| Passbook 通帳 | ON、OFF * | | 通帳印刷する / しないを設定します。 |

| 設定項目 | 設定値 | | 説明 |
|---|--|-----------|---|
| Binding 通帳様式 | Horizontal *、 Vertical | 水平 *、垂直 | 通帳印刷時、通帳の綴じ位置を設定します。 横綴じのときは「Horizontal」、縦綴じのときは 「Vertical」を選択してください。 |
| Thin paper 薄紙印字 | ON、OFF * | | 薄紙を使用するときは「On」に設定します。 |
| Buzzer ブザー鳴動 | ON * | | ブザーが鳴ります。 |
| | OFF | | ブザーは鳴りません。 |
| Paper width measurement 紙幅 | After loading *、 Before printing | 給紙後 *、印刷前 | プリンタが用紙の幅を計測するタイミングを設定しま す。「給紙後」に設定すると、プリンタは給紙直後に用紙 の幅を計測します。「印刷前」に設定すると、プリンタ は最初の一行を印刷する直前に計測します。 |
| Right paper edge detection 用紙右端検出 | ON *、OFF | | 用紙の幅より長いデータを印字するかどうかを設定し ます。「On」に設定すると、用紙幅を越えたデータは印 刷されません。「Off」に設定すると、用紙幅を越えた データを次の行に印刷します。 |
| Low-noise mode 低騒音モード | ON、OFF * | | 印字スピードを遅くして、印字時に発生する音を低減し ます。通常はオフの設定でお使いください。 |
| Broken pin compensation ピン損傷後補償 | ON、OFF * | | 「On」に設定すると、24 本のピンのうち 1 本が損傷し ていても通常の品質で印刷します。破損ピン番号で損傷 しているピンの番号を設定する必要があります。 |
| Broken pin number 破損ピン番号 | 1 *、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11、 12、13、14、15、16、17、18、19、20、 21、22、23、24 | | 損傷しているピンのピン番号を選択します。損傷してい るピン番号は、デフォルト設定モード変更時にシートに 印字されます。ピン番号上部の線が途切れているものが 損傷しているピン番号となります。 |
| Rear Paper Guide リア用紙ガイド モード | ON、OFF * | | 通常は、変更しないでください。 |

Software Settings

| 設定項目 | 設定値 | | 説明 |
|---------------------------------|--|-------|--|
| Print direction ※ 1 印字方向 ※ 1 | Bi-D | 双方向 | プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷し ますので、より速く印刷できます。文字の高速印刷に適 しています。 |
| | Uni-D | 単方向 | プリントヘッドが右方向へ移動するときだけ印刷しま すので、横方向の印刷位置がより正確になります。グラ フィックの印刷に適しています。 |
| | Auto * | 自動 * | 印字内容に応じて、自動的に双方向と単方向を切り替え て印刷します。双方向より印字品質を向上させたいとき に自動を選択します。 |
| O slash ゼロスラッシュ | O * | OFF * | 「O」の書体を「O」として印刷します。 |
| | Ø | ON | 「O」の書体を「Ø」として印刷します。 |
| Font 書体 | Draft、Roman *、San Serif | | フォントを選択することができます。 |
| Pitch ピッチ | 10cpi *、12cpi、15cpi、 17.1cpi、20cpi、Proportional | | 6 種類のピッチから 1 つを選択できます。 |

| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|---------------------------|-------------------------|---|
| Character table 文字コード表 | PC437 *、PC850、PC858 | 各種文字コード表から選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> PC437  本書 50 ページ「拡張グラフィックスコード表」 PC850  本書 51 ページ「マルチリンガルコード表」 PC858  本書 51 ページ「マルチリンガルユーロコード表」 |
| Auto line feed 自動改行 | ON | キャリッジリターン (CR) コードに対して、自動的に改行 (LF) コードを付け加えます。使用するオペレーティングシステムやソフトウェアによっては、改行しないで同じ行で印刷し続けることがあります。改行するときは ON に設定します。 |
| | OFF * | キャリッジリターン (CR) コードに対して、改行 (LF) コードを付け加えません。MS-DOS や Windows などのオペレーティングシステムで印刷するときは、OFF のまま使用します。 ※ MS-DOS では日本語の印刷はできません。 |
| Columns 桁数 | 80、94 *、90 | 1 行中の桁数を選択できます。 |
| Paper loading 給紙モード | Auto load *、Data exists | 「Auto load」に設定すると、プリンタは用紙を挿入した直後に給紙します。「Data exists」に設定すると、プリンタはデータを受信するまで給紙を行いません。 |

※ 1：[印字方向] の設定は、プリンタドライバでは設定できないため、プリンタ本体で行ってください。

16 進ダンプ印刷

16 進ダンプは、コンピュータから送られてきたデータを 16 進数とそれに対応する英数字で印刷する機能です。正しくデータが送られているかの確認ができるので、自作プログラムをチェックするときなどに便利です。

参考

プリンタドライバのプロパティを開き [ポート] タブの [双方向サポートを有効にする] のチェックが外れていることを確認してから、16 進ダンプ印刷を行ってください。

- 1 [Pause] ボタンを押したまま、プリンタの電源を入れます。
- 2 用紙をセットします。
- 3 コンピュータからデータを送ります。
受信データを 16 進ダンプで印刷します。
印刷終了後、プリンタ内部に用紙が残ったときは、[F1/Eject] ボタンを押して排紙してください。
- 4 プリンタの電源を切ります。

オプションと消耗品

オプションと消耗品一覧

本機で利用できるオプションと消耗品は以下の通りです（2008 年 4 月現在）。

| 商品名 | 型番 | 備考 |
|-----------------------------------|----------|---|
| パラレルケーブル | PRCB4N | DOS/V、PC-98NX シリーズ対応 |
| RS-232C クロスケーブル (シリアルケーブル) | — | DOS/V 機との接続には市販の D-Sub9-9 をお使いください。 |
| USB ケーブル | USBCB2 | Windows 環境下でのみ使用可能。 |
| リボンカートリッジ（黒） | PLQ20SRC | 交換方法は以下を参照してください。 ☞『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』 （紙マニュアル） – 「リボンカートリッジの交換」 |
| 802.11g 対応 無線プリントアダプタ | PA-W11G2 | プリンタを無線 LAN 接続できるようにするアダプタです。 |
| Offilio SynergyWare PrintDirector | SWPDV1 | 印刷管理ソフトウェア（PA-W11G2 が必要です。印刷枚数制限機能は利用できません。） |



推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできないことがあります。

困ったときは

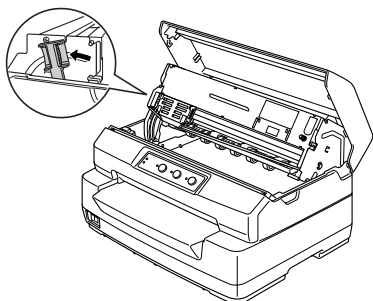
用紙が詰まったときは

用紙が詰まったときは、むやみに用紙を引き抜いたりせず、以下の手順で対処してください。

！注意 印刷終了直後は、プリントヘッドが熱くなっています。プリントヘッドの温度が下がるまで触れないように注意してください。

1 プリンタの電源を切ります。

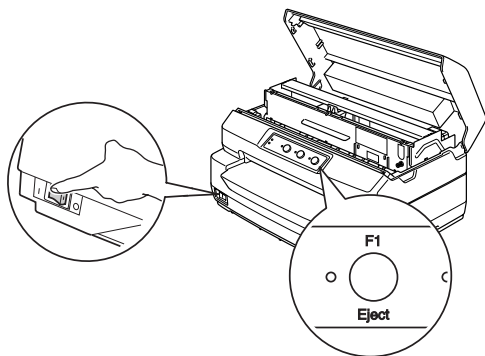
2 プリンタカバーを開け、リリースレバーを奥側に倒して、印刷ユニットを上押し上げます。
リリースレバーはカチッと音がするまで倒してください。



3 詰まっている用紙を両手で持ち、取り除きます。
用紙が取り除けた場合は **6** へ、取り除けなかったりプリンタ内部に紙片が残ってしまった場合は **4** へ進みます。

4 リリースレバーを前側に倒して印刷ユニットを元の位置に戻します。
リリースレバーはカチッと音がするまで倒してください。

5 [F1/Eject] ボタンを押したまま、プリンタの電源をオンにします。



プリンタが用紙除去モードになり、給紙動作を開始できます。このモードでの [F1/Eject] および [F2] ボタンの機能は次のとおりです。

| ボタン | 押す | 数秒間押す |
|------------|------------------------|-----------|
| [F1/Eject] | 1 回押すたびに数行分、前方に紙送りします。 | 前方に排紙します。 |
| [F2] | 1 回押すたびに数行分、後方に紙送りします。 | 後方に排紙します。 |

7 へ進みます。

6 リリースレバーを前側に倒して印刷ユニットを元の位置に戻します。
リリースレバーはカチッと音がするまで倒してください。

7 プリンタカバーを閉じ、プリンタの電源を入れて、用紙をセットし直します。




用紙詰まりの予防

用紙のセット時は、以下の点に注意してください。

- 使用可能な用紙を使用してください。
📖 本書 4 ページ「印刷できる用紙」
- 用紙を正しくセットしてください。
📖 本書 6 ページ「給紙と排紙」
- 用紙ガイドにセットできる用紙枚数は単票紙は 1 枚のみ、単票複写紙は 1 部のみです。

ランプが点灯しない


[電源] スイッチをオンにしても操作パネルのランプが 1 つも点灯しないときは、次の 3 点を確認してください。

-  **電源がコンセントから抜けていませんか？**
電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
-  **電源コンセントに問題があることがあります。**
コンセントがスイッチ付きの場合は、スイッチをオンにします。
他の電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。
-  **正しい電圧（AC100V）のコンセントに接続していますか？**
コンセントの電圧を確認して、正しい電圧で使用してください。





参考 以上 3 点を確認の上で電源スイッチをオン（|）にしてもランプが点灯しない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 1 - セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

ランプが点灯していても印刷できない

リボンカートリッジの取り付けを確認しましょう

-  **リボンカートリッジが正しく取り付けられていますか？**
以下のページを参照してリボンカートリッジを正しく取り付けてください。
📖 『取扱説明書 1 - セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） - 「リボンカートリッジの交換」

コンピュータとの接続を確認しましょう

-  **インターフェースケーブルが外れていませんか？**
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
また、ケーブルが断線していないか、極端に折れ曲がっていないかを確認してください（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください）。
-  **コネクタのピンが折れたりしていませんか？**
コネクタ部分のピンが折れていたり曲がったりしていると、プリンタとコンピュータの通信が正しく行われない場合があります。
ピンが折れていたときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 1 - セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。
-  **インターフェースケーブルがコンピュータや本機の仕様に合っていますか？**
ケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
📖 本書 21 ページ「オプションと消耗品一覧」
-  **コンピュータとプリンタはケーブルで直結していますか？**
プリンタとコンピュータの接続に、プリンタ切替機、プリンタバッファおよび延長ケーブルを使用している場合、組み合わせによっては正常に印刷できないことがあります。
プリンタとコンピュータをケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。

プリンタドライバを確認しましょう



本プリンタ用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？

本プリンタ用の Windows プリンタドライバがコントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選択されているか確認してください。

- ① [スタート] をクリックしカーソルを [設定] に合わせ、[プリンタ] をクリックします。
- ② 使用するプリンタ名を選択し [ファイル] メニューを確認します。



エラーが発生していないか確認しましょう

プリンタ側



【Pause】ランプが点滅して印刷しない、あるいは印刷が突然止まった場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。このようなときは、ヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままお待ちください。



【Pause】ランプが消えていますか？

【Pause】スイッチを押して【Pause】ランプを点灯させてください。



用紙がなくなっていないですか？

用紙をセットしてください。用紙を変更したときは、一旦電源を切り、入れ直してください。



データを受信するインターフェイスの設定が合っていますか？

プリンタ設定値の I/F 選択は【自動】または接続しているインターフェイスの値に設定してください。

☞ 本書 17 ページ「設定項目」



用紙やリボンや保護材などが詰まっていますか？

電源を切って、プリンタカバーを開けて取り除いてください。



プリンタがハング（異常な状態で停止）していませんか？

一旦電源を切ってからしばらく待ち、再度電源を入れて印刷をしてください。



プリンタカバーが開いていませんか？

プリンタカバーが開いていると印刷をすることができません。プリンタカバーを閉じて印刷を開始してください。

コンピュータ側



プリンタを接続したポートと、プリンタドライバのプリンタ接続先が合っていますか？

プリンタドライバの [接続ポート] の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。

☞ 本書 10 ページ「プリンタ接続先の設定」



プリンタのステータスが【一時停止】になっていませんか？

印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷が停止すると、プリンタのステータスが【一時停止】になります。印刷を開始するためには【一時停止】のチェックを外すか、[再開] を選択します。

☞ 『取扱説明書 1 - セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） - 「印刷の中止の仕方」



「LPT1 に書き込みができませんでした」エラーが発生していませんか？

以下の項目を確認してください。

- プリンタプロパティの [ポート] タブの [印刷するポート] が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
- プリンタプロパティの [詳細設定] タブで [プリンタに直接印刷データを送る] の設定に変更して印刷を行ってみてください。
- 本機はECPモードに対応していません。お使いのコンピュータがECPモードになっている場合は、BIOS設定をノーマルまたはスタンダードモードに変更してください。BIOS 設定の詳細は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。



コンピュータの画面に「プリンタが接続されていません」「用紙がありません」と表示されていませんか？

仕様に合ったケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源が入っているか、用紙が正しくセットされているかを確認してください。ケーブルの詳細は、以下のページを参照してください。

🔗 本書 21 ページ「オプションと消耗品一覧」

紙送りがうまくいかない



仕様に合った用紙を使用していますか？

用紙厚さ・用紙枚数や紙質など仕様に合った用紙を使用してください。仕様の詳細は以下のページを参照してください。

🔗 本書 4 ページ「印刷できる用紙」



単票紙はしっかりと差し込まれていますか？

用紙の先端が奥に当たるまでしっかりと差し込んでください。

🔗 本書 6 ページ「給紙と排紙」

印刷結果が画面表示と異なる

印刷される文字が画面と違う



本書でご案内しているインターフェイスケーブルを使用していますか？

推奨ケーブル以外のケーブルを接続に使用すると正常に印刷できないことがあります。

☞ 本書 21 ページ「オプションと消耗品一覧」



文字が化けたり、記号がカタカナで印刷されていませんか？

いったん印刷を中止し、プリンタの電源オフにしてから、再度電源をオンにして印刷をやり直してください。

☞ 『取扱説明書 1 - セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） - 「印刷の中止の仕方」



文字が混入したり、まったく違う文字記号に化けていませんか？

・ プリンタ設定の I/F 選択は [自動] が設定されているため、設定した固定解除時間が経過する前にもう一方のインターフェイスからデータが送られています。印刷中は、他のインターフェイスから印刷データを送らないでください。

☞ 本書 17 ページ「設定項目」

・ コンピュータ側のパラレルインターフェイスの設定が [ECP モード] になっているときは [ノーマルモード] または [スタンダードモード] に変更してください。設定変更の方法は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

・ シリアルインターフェイスの設定に問題があると文字化けすることがあります。設定値を確認してください。

☞ 本書 17 ページ「設定項目」

印刷位置(結果)が画面と違う



改行の間隔が違っていませんか？

・ 改行量の設定が不適切だと、行間隔が広くなったり狭くなったりします。アプリケーションソフトの改行量を正しく設定してください。

・ すべての行間に空白行が追加されたら、プリンタ設定の自動改行が [ON] になっている可能性があります。ソフトウェアから改行命令が送られるときは、自動改行する必要がないため、プリンタ設定値の自動改行を [OFF] にしてください。

☞ 本書 17 ページ「設定項目」



空白行が入ったり、改ページが正しく行われずに印刷されていませんか？

・ アプリケーションソフトやプリンタで設定されているページ長または用紙サイズと実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズが異なっています。

アプリケーションソフトやプリンタの設定を実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズと合わせてください。

☞ 本書 17 ページ「設定項目」


・ プリンタドライバで用紙サイズを設定しているときは、正しい用紙サイズを選択してください。

☞ 『取扱説明書 1 - セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） - 「プリンタドライバの設定」



水平方向にずれていませんか？

用紙ガイドまたはカットシートフィーダのエッジガイド位置は、単票紙の左マージン（余白）に影響します。

ガイドマーク側のエッジガイドをガイドマーク  に合わせてください。もう一方のエッジガイドは用紙の幅に合わせてください。

☞ 『取扱説明書 1 - セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） - 「給紙と排紙」



改行されずに重なって印刷されていませんか？

改行命令がコンピュータから送られていません。プリンタ設定値の自動改行を [ON] にしてください。

☞ 本書 17 ページ「設定項目」



印刷位置の指定がずれていませんか？

以下の 2 つを確認してください。

- プリンタドライバの [印刷位置のオフセット]
[拡張設定] タブの [印刷位置のオフセット] で印刷位置の縦方向 / 横方向のオフセットを指定すると、設定値の分だけ印刷位置が画面とずれます。
また、オフセットによって印字領域からはみ出したデータは印刷されません。
プリンタドライバをインストールした直後の入力値に戻すときは [初期値に戻す] をクリックしてください。
📖 『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) – 「⑦ 印刷位置のオフセット」
- プリンタドライバの [印字開始位置の設定]
[プリンタ優先] の場合は、プリンタで設定されている印字開始位置で印刷されます。アプリケーションソフトの設定で印刷したい場合は [ドライバ優先] に設定してください。
📖 『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) – 「① インストール可能なオプション」

罫線がずれる



プリンタ設定値の印字方向が双方向に設定されていませんか？

プリンタ設定値の印字方向を [単方向] に設定してください。

📖 本書 17 ページ「設定項目」



変更したパネル設定値は有効になっていますか？

プリンタの設定値を印刷して現在の設定状態を確認してください。

📖 本書 17 ページ「設定項目」

設定と違う印刷をする



パネル設定、プリンタドライバ、アプリケーションソフトから異なった条件で設定されていませんか？

印刷条件の設定は、パネル設定、プリンタドライバ、アプリケーションソフトそれぞれで設定できますが、各設定の優先順位は、ご使用の状況によって異なります。設定と違う印刷を行う場合は、各設定を確認してください。

例えば、書体の選択では Windows プリンタドライバやアプリケーションソフトによる設定が優先され、パネル設定は無視されます。

印刷品質がよくない

印刷ムラがある、汚い



横一列にところどころ抜けていませんか？

プリントヘッドのピンが折れています。お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。



印刷の下部分が欠けていませんか？

リボンカートリッジが正しく取り付けられていません。印刷を中止し、以下のページを参照して、リボンカートリッジを取り付け直してください。

🔗『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） – 「リボンカートリッジの交換」



斜めの線が入っていませんか？

リボンがたるんだり、ねじれたりしています。印刷を中止し、以下のページを参照して、リボンカートリッジを取り付け直してください。

🔗『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） – 「リボンカートリッジの交換」

印刷が薄い



印刷が薄くなっていますか？

リボンのインクが薄くなっています。

印刷を中止し、新しいリボンカートリッジと交換してください。

🔗『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） – 「リボンカートリッジの交換」

プリンタドライバの使い方がわからない

プリンタドライバは、本製品に同梱の CD-ROM に収録されているものをお使いください。以下の手順に従って正しくインストールしてください。

📖『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） – 「プリンタドライバのインストール」

用紙サイズの設定がわからない



プリンタドライバの用紙設定を確認してください。

単票紙の場合

| | |
|-----|--|
| 定形紙 | 用紙サイズの一覧からクリックして選択します。一覧にない定形紙は、ユーザー定義サイズで設定する必要があります。 |
| 定形外 | ユーザー定義サイズで設定してください。 |

📖『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） – 「任意の用紙サイズを登録するには」

通信エラーが発生する

- ✔ **プリンタの電源が入っていますか？**
コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源を入れます。
- ✔ **インターフェースケーブルが外れていませんか？**
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、極端に折れ曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください。
- ✔ **インターフェースケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？**
インターフェースケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
📖 本書 21 ページ「オプションと消耗品一覧」
- ✔ **シリアルインターフェースケーブルを使用していないですか？**
シリアル接続で EPSON プリンタウィンドウ !3 は利用できません。
- ✔ **Windows 共有プリンタ（ピアトゥピア接続）を使用していないですか？**
Windows 共有プリンタが監視できないときは、以下の設定を確認してください。
 - 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）のコントロールパネルにある［ネットワーク］アイコンを開き、[Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有] が設定されていることを確認します。
 - 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）に、本機のプリンタドライバがインストールされ、共有プリンタの設定がされていることを確認します。
📖 本書 9 ページ「クライアントの設定」
 - EPSON プリンタウィンドウ !3 の［モニタの設定］画面で、[共有プリンタをモニタさせる] にチェックが付いていることを確認します。
📖 『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） – 「モニタ（監視）の設定」
- ✔ **プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？**
[プリンタ] フォルダからプリンタドライバのプロパティを開き [ポート] タブの [双方向サポートを有効にする] にチェックが付いていることを確認します。
- ✔ **Windows 環境で、プリンタドライバを経由せず、直接プリンタに出力するアプリケーションソフトを使用していないですか？**
 - EPSON プリンタウィンドウ !3 と通信が競合する場合がありますので、EPSON プリンタウィンドウをアンインストールしてください。
📖 本書 12 ページ「プリンタソフトウェアの削除」
 - パケット通信が正しく行えない場合がありますので、プリンタのパネル設定でパケット通信を OFF に設定してください。
📖 本書 16 ページ「操作パネルからの設定」
- ✔ **1 台のコンピュータに複数ユーザーが同時にログインして使用していないですか？**
Windows XP (64bit) /Vista (32bit/64bit) の複数ユーザー環境において、いずれかのユーザーが印刷中にユーザー切り替えによって他のユーザーが印刷したとき、通信エラーが発生することがあります。
一方のユーザーの印刷が終わったことを確認し、ログオフしてから、他方のユーザーに切り替えて印刷してください。
- ✔ **プリントサーバが Windows XP (64bit) /Vista (32bit/64bit) で、クライアントに Windows 2000 を設定していないですか？**
この組み合わせの環境では、エラーが発生した際にクライアントで EPSON プリンタウィンドウ !3 のエラー画面がポップアップ表示されないことがあります。
EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動したままご使用ください。

EPSON プリンタウィンドウ !3 で共有プリンタを監視できない



Windows XP/Vista で、[Windows セキュリティの重要な警告] 画面やファイアウォールソフトが表示した画面で、[ブロックする] や [遮断する] を選択しましたか？

[ブロックする] や [遮断する] を選択すると、共有プリンタとの通信ができなくなるため EPSON プリンタウィンドウ !3 で共有プリンタを監視できません。

通信を可能にするには、Windows ファイアウォールや市販のセキュリティソフトで例外アプリケーションとして登録してください。

参考

Windows ファイアウォールに例外登録すると、登録されたプログラムが使用するポートが外部からの通信を受け付けられるようになります。これは、ネットワーク経由の攻撃などセキュリティ上の危険性を高めたポートとなることを意味します。具体的なリスクとしては、コンピュータウィルスの侵入などが考えられます。Windows ファイアウォールの設定変更につきましては、このようなリスクなどもご確認の上、お客様の責任において実施していただきますようお願いいたします。弊社は、この設定変更によって生じた損害および障害につきましては一切責任を負いません。

1

[スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

2

[Windows ファイアウォール] / [Windows ファイアウォールの設定] 画面を開きます。

Windows Vista:

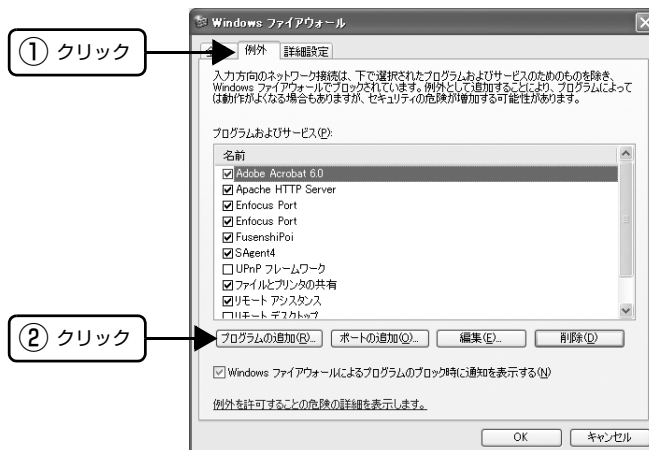
- ① [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] をクリックします。
- ② [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されるので [続行] をクリックします。

Windows XP:

- ① [セキュリティセンター] をクリックします。
- ② [Windows ファイアウォール] をクリックします。

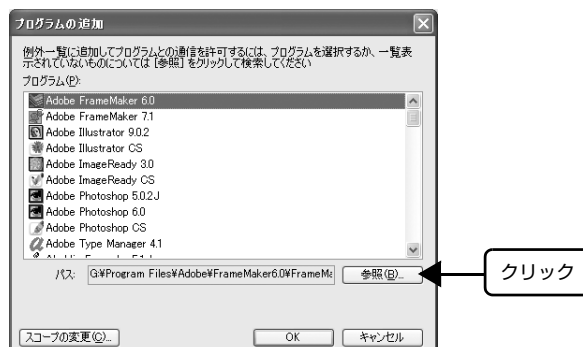
3

[例外] タブをクリックして、[プログラムの追加] をクリックします。



4

[参照] をクリックします。



5

[eEBAgent.exe] を指定して [開く] をクリックします。

[eEBAgent.exe] は、Windows がインストールされているドライブの以下のフォルダに保存されています。
ドライブ名 (C など) : ¥Program Files¥Common Files¥EPSON¥EBAPI¥eEBAgent.exe



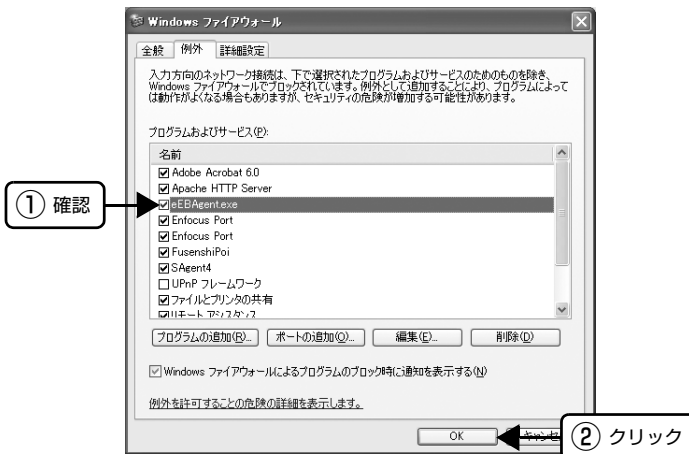
6

リストに [eEBAgent.exe] が追加されていることを確認し、[OK] をクリックします。



7

[プログラムおよびサービス] / [プログラムまたはポート] に [eEBAgent.exe] が追加され、チェックが付いていることを確認し、[OK] をクリックします。



以上で終了です。

USB 接続時のトラブル

インストールできない

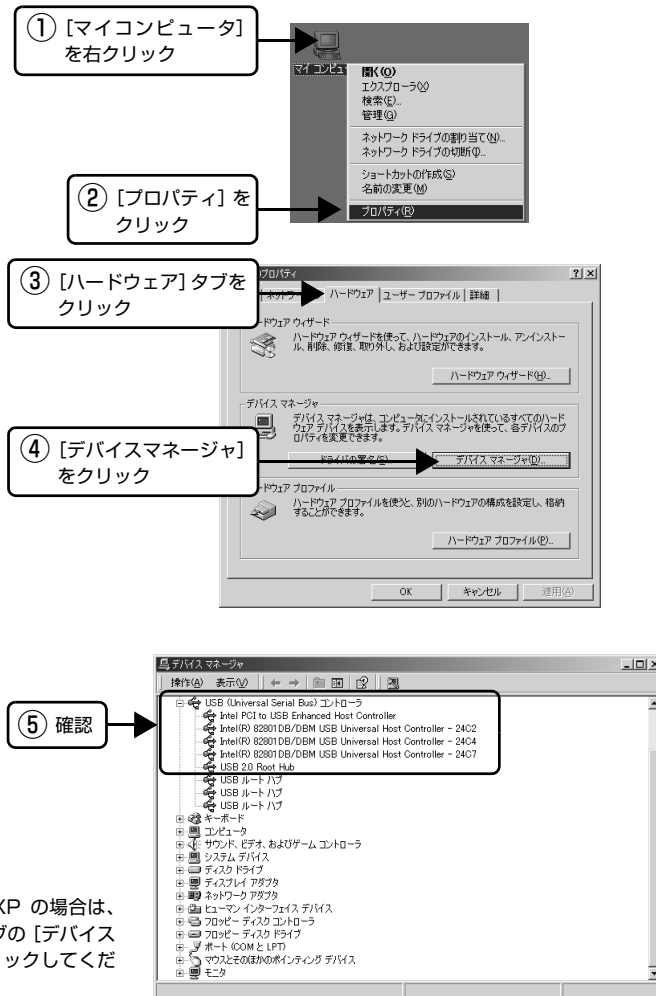


ご利用のコンピュータは、USB 接続するためのシステム条件を備えていますか？

本機を USB 接続するには、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- Windows 2000/XP/Vista のいずれかがインストールされているコンピュータ
- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作保証がされているコンピュータ

USB に対応したコンピュータであるか確認するには



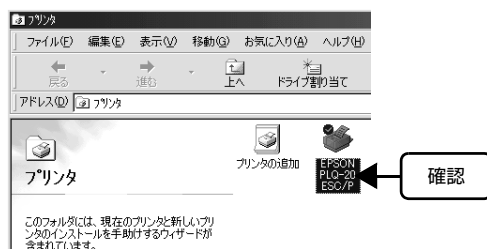
Windows 2000/XP の場合は、
[ハードウェア] タブの [デバイス
マネージャ] をクリックしてくだ
さい。

[USB(Universal Serial Bus) コントローラ] の下に USB ホストコントローラと (USB ルートハブ) が表示されてい
れば USB に対応したコンピュータです。

ご利用のコンピュータが USB を使用できるかどうかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。



【プリンタ】フォルダに【PLQ-20 ESC/P】アイコンはありますか？



- 【PLQ-20 ESC/P】アイコンがある場合：プリンタドライバはインストールされています。次項の【印刷先のポート】を確認します。
- 【PLQ-20 ESC/P】アイコンがない場合：プリンタドライバが正常にインストールされていません。プリンタドライバをインストールし直してください。

📖『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） – 「プリンタドライバのインストール」



【印刷先のポート】が【USBxxx】になっていますか？

プリンタの電源を入れて、印刷先のポートを確認します。

USB 接続の場合は【USBxxx】を選択
パラレル接続の場合は【LPT1】を選択



- 【USBxxx】の表示がない場合：USB デバイスドライバが正しくインストールされていません。プリンタドライバを削除してインストールし直してください。
📖『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） – 「プリンタドライバのインストール」
- 【USBxxx】の表示がある場合：ドライバは正常にインストールされています。【USBxxx : (PLQ-20)】が選択されていることを確認してからテスト印刷を実行して、印刷できるかご確認ください。

その他のトラブル

印刷中に印刷速度が遅くなった、途中で止まった

- 印刷中に [Pause] ランプが点滅をして印刷速度が遅くなったり、印刷を停止した場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。ヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままお待ちください。
- 低温環境下でプリンタを動作させると、コールドモード（プリントヘッドの温度が許容範囲以下になっているために、自動的に印刷速度を低速にしている状態）になる可能性があります。プリントヘッドの温度が上がると、自動的に通常の印刷速度に戻りますので、しばらくそのまま印刷を継続してください。
また、複写枚数の多い用紙や厚い紙などに印字する場合、印刷品質を確保するために印刷速度を落として動作することがあります。故障ではありませんので、安心してお使いください。

漏洩電流について

本機は、社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。しかし、多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときには、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。本機からアースを取る場合には、インフォメーションセンターまたはエプソンの修理窓口へお問い合わせください。お問い合わせ先は、『取扱説明書 1-セッティングと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

どうしても解決しないときは

「困ったときは」の内容を確認しても、現在の症状が改善されないときは、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

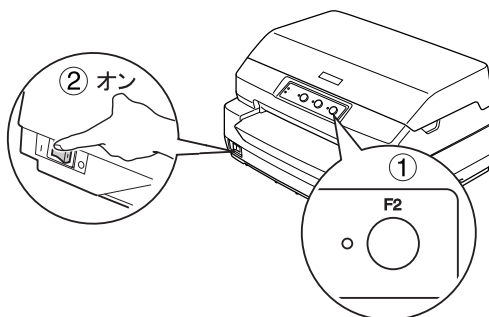
プリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。

本機は、本機の機能が正常に動作しているかを確認するための印字パターンをプリンタ内部に持っています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるため、プリンタの動作や印刷機能に問題があるかどうかを確認できます。

1 **【電源】** スイッチをオフにし、インターフェースケーブルを外します。

2 **【F2】** ボタンを押したまま電源を入れます。

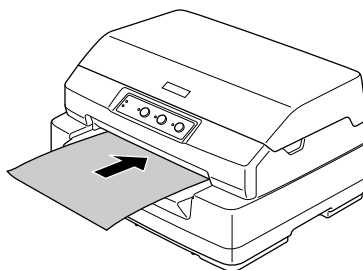
[Power] ランプ以外のすべてのランプが消え、「ピッ」という短いブザー音がしたらボタンから指を離してください。



3 **【F1/Eject】**、**【Pause】**、および **【F2】** ランプの点滅中に **【F1/Eject】** および **【F2】** ボタンを押します。

4 **【Data】** ランプが点滅し、**【Pause】** ランプが点灯したら、フロントスロットに A4 用紙を挿入します。

単票紙の先端が突き当たるまで差し込むと、自動的に給紙して印字パターンを印刷し始めます。



5 以下のような印字パターンを繰り返し印刷します。

続けて印刷するときは、印刷が終了したら次の用紙をセットします。自動的に給紙して印字パターンの続きを印刷します。

<印刷結果例>

```
Roman  
!"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMN O PQRSTU VWXYZ[\]^_`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{|}~Ç  
!"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMN O PQRSTU VWXYZ[\]^_`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{|}~Çü  
!"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMN O PQRSTU VWXYZ[\]^_`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{|}~Çüë
```

⋮

6 **【Pause】** ボタンを押して印刷を終了させてから、プリンタの電源を切ります。

[Pause] ボタンが押されるまで印刷は繰り返して行われます。プリンタに用紙が残っているときは、[F1/Eject] ボタンを押して用紙を排紙してから電源を切ってください。

7 印刷結果を確認します。

5 の印刷結果のように印刷されていればプリンタは正常に動作しています。

正常に印刷できない場合

お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 1 –セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

正常に印刷できる場合

プリンタは故障していません。続いて、プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。判断の仕方は、次の項目を参照してください。

プリンタドライバ類のトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルかを判断します。

Windows 2000/XP/Vista 標準添付のワードパッドで簡単な印刷ができるかどうかを確認します。



ワードパッド

ワードパッドを起動した後、数文字入力してからファイルメニューの［印刷］を実行します。

正常に印刷できない場合

プリンタドライバのインストール・設定・バージョンなどに問題があると考えられます。プリンタドライバをインストールし直してください。また、プリンタドライバをバージョンアップすれば正常に印刷できるようになることもありますので、最新のプリンタドライバをインストールしてみてください。

📖 本書 15 ページ「最新プリンタドライバの入手方法」

正常に印刷できる場合

ご使用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。



それでもトラブルが解決できないときは、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターの問い合わせ先は、『取扱説明書 1 –セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）の裏表紙にあります。お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本機の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

付録

プリンタの手入れと運搬

プリンタの手入れ

プリンタをいつも良好な状態で使用できるように、定期的にプリンタのお手入れをしてください。

- 電源を切って、柔らかいブラシでほこりを払います。
- 汚れがひどいときには、水に中性洗剤を少量入れたものを用意します。そこに柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふき取ります。最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。

⚠ 警告

プリンタ内部に水気が入らないように、プリンタカバーは閉じてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートすることがあります。

！ 注意

- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンタケースを傷付けることがあります。
- プリンタ内部に潤滑油を注油しないでください。プリンタメカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油の補給が必要なときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

プリンタの運搬

プリンタを再輸送する場合は、プリンタを衝撃から守るために十分注意して梱包してください。

1

電源を切ります。

プリンタ内の用紙は [F1/Eject] スイッチを押して排出しておきます。

2

電源プラグとインターフェースケーブルを外します。

電源プラグをコンセントから抜きます。インターフェースケーブルをプリンタから取り外します。

3

プリンタカバーを開けて、リボンカートリッジを取り外します。

☞ 『取扱説明書 1 – セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） – 「リボンカートリッジの交換」

4

プリントヘッドが移動しないように、テープで固定します。

5

プリンタカバーを閉じます。

6

梱包材を取り付けて、プリンタを水平に梱包箱に入れます。

参考

プリンタの輸送時には、上下を逆にしないでください。

プリンタの仕様

基本仕様

- 印字方式 : インパクトドットマトリクス
- ピン数 / ピン配列 : 24 ピン / 12x2 列
- 印字方向 : 双方向最短距離印字（ロジカルシーキング付き）

- 印字桁数 / 印字速度

<英数カナ文字>

| 印字ピッチ | 印字桁数 (CPL* ²) | 印字速度 (CPS* ³) | |
|---------------------|---------------------------|---------------------------|-----|
| | | ドラフト | 高品位 |
| 10CPI* ¹ | 94 | 360 | 120 |
| 12CPI | 112 | 432 | 144 |
| 15CPI | 141 | 540 | 180 |
| 17.1CPI (10CPI 縮小) | 159 | 308 | 205 |
| 20CPI (12CPI 縮小) | 188 | 360 | 240 |

*1 : CPI (Character per inch) 25.4mm 当たりの文字数

*2 : CPL (Character per line) 1 行当たりの文字数

*3 : CPS (Character per second) 1 秒間当たりの印字文字数

- 紙送り方式 : フリクションフィード
- 改行間隔 : 初期設定 4.23mm {1/6 インチ}
(コントロールコードで 0.07mm{1/360 インチ} 単位に設定可能)
- 改行速度 : 35ms/ 行 (行間隔 4.23mm {1/6 インチ}) 330mm {13 インチ} / 秒 (連続送り時)
- 入力データバッファ : 約 64K バイト

システム条件

使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

| OS | Windows 2000 | Windows XP (32bit/64bit) | Windows Vista (32bit/64bit) |
|---------|----------------------|--------------------------|-----------------------------|
| CPU | Pentium® (133MHz) 以上 | Pentium® (300MHz) 以上 | Pentium® III (800MHz) 以上 |
| 主記憶メモリ | 32MB 以上 | 128MB 以上 | 512MB 以上 |
| ハードディスク | 40MB 以上 | 50MB 以上 | |
| ディスプレイ | VGA(640 × 480)以上の解像度 | SVGA (800 × 600) 以上の解像度 | |

● EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作条件

EPSON プリンタウィンドウ !3 はプリンタの状態を監視して、エラーメッセージなどを表示するユーティリティソフトです。プリンタドライバのインストール後、引き続いてインストールすることができます。

| | |
|----------------|--|
| 対象 OS | Windows 2000/XP/Vista |
| 監視可能なプリンタの接続形態 | パラレルおよび USB 接続でのローカルプリンタ /Windows 共有プリンタ |



- お使いのコンピュータが双方向通信機能をサポートしていない場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 は使用できません。
- シリアルケーブル接続で EPSON プリンタウィンドウ !3 は使用できません。

文字仕様

| | 英数文字 |
|-------|--|
| 文字コード | 拡張グラフィックスコード マルチリンガルコード マルチリンガルユーロ |
| 文字種 | グラフィックス 拡張グラフィックス 国際文字 |
| 書体 | EPSON DRAFT EPSON ROMAN EPSON SANS SERIF |

バーコード書体：EAN-13、EAN-8、Interleaved 2of5、UPC-A、UPC-E、Code39、Code128、POSTNET、NW-7

用紙仕様

詳細は以下を参照してください。

📖 本書 4 ページ「印刷できる用紙」

電気関係仕様

| | |
|---------|--|
| 定格電圧 | AC 100V |
| 入力電圧範囲 | AC 90 ～ 110V |
| 定格周波数 | 50 ～ 60Hz |
| 入力周波数範囲 | 49.5 ～ 60.5Hz |
| 定格電流 | 1.4A (最大 3.9A) |
| 消費電力 | 連続印刷時平均 約 59W (ISO/IEC10561 レターパターン印字) 低電力モード時 約 7.5W |

総合仕様

| | |
|------------|---|
| 総印字量 | 700 万行 (プリントヘッド寿命を除く) |
| プリントヘッド寿命 | 4 億ストローク (ピン当たり) |
| 温度 | 動作時: 5 ～ 35℃ 保存時: - 30 ～ 60℃ |
| 湿度 | 動作時: 10 ～ 80% (非結露) 保存時: 0 ～ 85% (非結露) |
| 一般室温環境 | 温度 15 ～ 25℃、湿度 30 ～ 60% (非結露) |
| プリンタ本体質量 | 約 7.7kg |
| プリンタ本体外形寸法 | 幅 384mm × 奥行き 280mm × 高さ 203mm (突起物含まず) |
| リボン寿命 | 約 500 万文字 (ANK-LQ 1 文字 48dot/chr で印字した場合) |

パラレルインターフェイス仕様

パラレルインターフェイス (フォワードチャネル)

| | |
|---------|--|
| データ転送方式 | 8 ビットパラレル |
| 同期方式 | 外部供給 STROBE パルス信号 |
| ハンドシェイク | ACKNLG および BUSY 信号 |
| ロジックレベル | TTL レベル (IEEE-1284 Level 1 device) |
| 適合コネクタ | 57-30360 (アンフェノール) の 36 ピンプラグまたは同等品 (インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること) |



本機は ECP モード、EPP モードには対応していません。お使いのコンピュータが ECP モードになっている場合は、BIOS の設定をノーマルモードまたはスタンダードモードに変更してください。変更方法は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

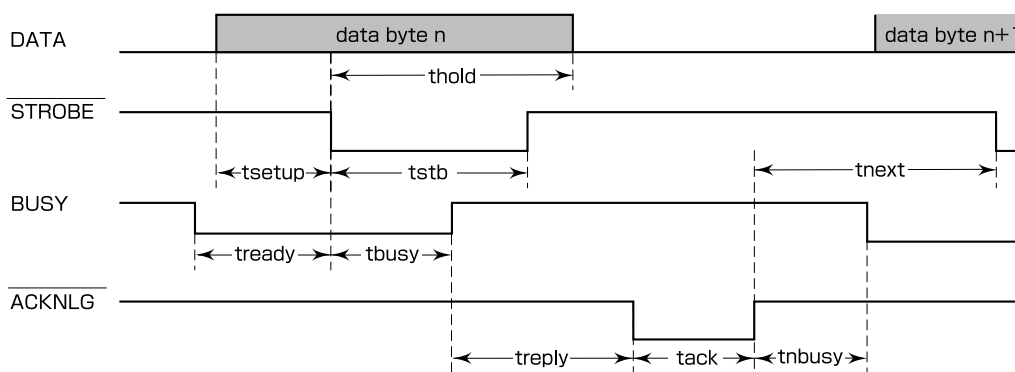
入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号）

| ピン番号 | リターン側 ピン番号 | 信号名 | 発信元 | 機能 |
|--------------------------------------|--|--|--------|--|
| 1 | 19 | STROBE | センタマシン | データを読み込むためのストローブパルスです。パルス幅は $0.5\mu\text{s}$ 以上必要です。定常状態は "HIGH" であり、"LOW" になった後にデータを読み込みます。 |
| 2 3 4 5 6 7 8 9 | 20 21 22 23 24 25 26 27 | DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8 | センタマシン | 各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表します。"HIGH" はデータが "1" であり、"LOW" はデータが "0" であることを示します。 |
| 10 | 28 | ACKNLG | プリンタ | "LOW" は、プリンタのデータ受け取り準備ができていることを表すパルス信号です。 |
| 11 | 29 | BUSY | プリンタ | "HIGH" は、プリンタがデータを受け取れない状態であることを示します。"LOW" はデータを受け取れる状態であることを示します。"HIGH" になるのは次の状態のときです。 ①データエントリー中 ②エラー状態 ③バッファフル ④イニシャライズ中または INIT 信号が "LOW" の間 ⑤テスト印刷、設定モード中 |
| 12 | 28 | PE | プリンタ | "HIGH" は、プリンタに用紙がないことを示します。 |
| 13 | 28 | SLCT | プリンタ | 常に "HIGH" 状態。 $1.0\text{k}\Omega$ で +5V にプルアップされています。 |
| 14 | 30 | AUTO FEED XT | センタマシン | 使用していません。 |
| 15 | — | NC | — | 使用していません。 |
| 16 | — | GND | — | ツイストペアリターン用グラウンド |
| 17 | — | Chassis | — | プリンタシャーシのグラウンド |
| 18 | — | Logic H | — | 常時 "HIGH" レベル、 $3.9\text{k}\Omega$ で +5V にプルアップされています。 |
| 19～30 | — | GND | — | ツイストペアリターン用グラウンド |
| 31 | 30 | INIT | センタマシン | パルス幅 $50\mu\text{s}$ 以上の "LOW" パルスの入力ではプリンタは初期状態にセットされます。 |
| 32 | 29 | ERROR | プリンタ | "LOW" はプリンタがエラー状態であることを示します。(フェイタルエラー、紙無しエラー、カバーオープンエラー) |
| 33 | — | GND | — | ツイストペアリターン用グラウンド |
| 34 | — | NC | — | 使用していません。 |
| 35 | — | + 5 | — | 常に "HIGH" 状態。 $1.0\text{k}\Omega$ 、+ 5V にプルアップされています。 |
| 36 | 30 | SLCT IN | — | 使用していません。 |

参考

- “LOW” アクティブ信号には、信号名の上に横棒が付いています。
- リターン側とは、ツイストペアリターンを意味し、信号グランドレベルに接続します。なお、インターフェイスについて、各信号は必ずツイストペア線を使用して、リターン側についても必ず接続します。
- このケーブルにはシールドを行い、コンピュータとプリンタのシャーシグランドに接続することでノイズ対策に効果があります。
- インターフェイス条件は、すべて TTL レベルを基準とします。
- プリンタ出力の立ち上がり / 立ち下がり時間：120nsec 以下
- センタマシン出力の立ち上がり / 立ち下がり時間：200nsec 以下
- ACKNLG または BUSY 信号を無視してのデータ転送は行わないでください。（プリンタへのデータ転送は、ACKNLG を確認するか、BUSY が “LOW” 状態のときに行ってください）

パラレルインターフェイスタイミングチャート



| パラメータ | 最小値 | 最大値 |
|--------|---------|------------|
| tsetup | 500nsec | — |
| thold | 500nsec | — |
| tstb | 500nsec | — |
| tready | 0 | — |
| tbusy | — | 500nsec |
| treply | — | — |
| tack | 500nsec | 10 μ s |
| tnbusy | 0 | — |
| tnext | 0 | — |

パラレルインターフェイス（リバースチャンネル）

| | | |
|----------------|---|---|
| データ転送方式 | IEEE-1284 ニブルモード | |
| 同期方式 | IEEE-1284 準拠 | |
| ハンドシェイク | IEEE-1284 準拠 | |
| ロジックレベル | TTL レベル (IEEE-1284 Level 1 device) | |
| データ転送 タイミング | IEEE-1284 準拠 | |
| 拡張要求データ | 拡張要求データ値が 00H または 04H のときに、要求を受け付けます。それぞれの意味は次の通りです。 00H：リバースチャンネル転送をニブルモードで行うよう要求します。 04H：リバースチャンネル転送のニブルモードを使用してデバイス ID を返すことを要求します。 | |
| デバイス ID | IEEE1284.4 が有効の場合 [00H] [57H] MFG:EPSON; CMD:ESCP24J,PR201,ESCPSUPER,BDC,D4; MDL:PLQ-20; CLS:PRINTER; DES:EPSON[SP] PLQ-20; | IEEE1284.4 が無効の場合 [00H] [54H] MFG:EPSON; CMD:ESCP24J,PR201,ESCPSUPER,BDC; MDL:PLQ-20; CLS:PRINTER; DES:EPSON<SP>PLQ-20; |

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号）

| ピン番号 | リターン側 ピン番号 | 信号名 | 発信元 | 機能 |
|-------|---------------|----------------------------|--------|---|
| 1 | 19 | HostClk | センタマシン | ホスト側のクロック信号 |
| 2 | 20 | DATA1 | センタマシン | 各信号はパラレルデータの 1 ビット目から 8 ビット目までの情報を表します。“HIGH” はデータが “1” であり、“LOW” はデータが “0” であることを示します。 |
| 3 | 21 | DATA2 | | |
| 4 | 22 | DATA3 | | |
| 5 | 23 | DATA4 | | |
| 6 | 24 | DATA5 | | |
| 7 | 25 | DATA6 | | |
| 8 | 26 | DATA7 | | |
| 9 | 27 | DATA8 | | |
| 10 | 28 | PtrClk | プリンタ | プリンタ側のクロック信号 |
| 11 | 29 | PtrBusy/ DataBit-3,7 | プリンタ | プリンタ側の BUSY 信号およびリバースチャンネルでのデータビット 3 またはデータビット 7 |
| 12 | 28 | AckDataReq/ DataBit-2,6 | プリンタ | Acknowledge データ要求信号およびリバースチャンネルでのデータビット 2 またはデータビット 6 |
| 13 | 28 | Xflag/ DataBit-1,5 | プリンタ | X-flag 信号およびリバースチャンネルでのデータビット 1 またはデータビット 5 |
| 14 | 30 | HostBusy | センタマシン | ホスト側の BUSY 信号 |
| 15 | --- | NC | --- | 使用していません。 |
| 16 | --- | GND | --- | ツイストペアリターン用グラウンド |
| 17 | --- | Chassis | --- | プリンタのシャーシのグラウンド |
| 18 | --- | Logic H | プリンタ | “HIGH” はプリンタが出力するすべての信号が有効であることを示します。 |
| 19～30 | --- | GND | --- | ツイストペアリターン用グラウンド |
| 31 | 30 | INIT | センタマシン | 使用していません。 |

| ピン番号 | リターン側 ピン番号 | 信号名 | 発信元 | 機能 |
|------|---------------|----------------------------|--------|--|
| 32 | 29 | Data Avail/ DataBit-0,4 | プリンタ | Data available 信号およびリバースチャネルでのデータビット 0 またはデータビット 4 |
| 33 | --- | GND | --- | ツイストペアリターン用グラウンド |
| 34 | --- | NC | --- | 使用していません。 |
| 35 | --- | +5V | プリンタ | 常に "HIGH" 状態。1.0kΩ で +5V にプルアップされています。 |
| 36 | 30 | 1284-Active | センタマシン | 1284 active 信号 |

シリアルインターフェイス仕様

| | |
|-----------|---|
| データ転送方式 | EIA-232D 準拠 |
| 同期方式 | 非同期 |
| データフォーマット | スタートビット 1 ビット データ長 8 ビットまたは 7 ビット パリティビット なし、偶数、奇数 ストップビット 1 ビット以上 |
| 転送速度 | 300、600、1200、2400、4800、9600、19200bps |
| ハンドシェイク | DTR および XON/XOFF 方式 |
| 適合コネクタ | 9 ピン D-SUB コネクタ (オス) |

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号）

| ピン番号 | 信号名 | 発信元 | 機能 |
|------|----------------|--------|--|
| 1 | CHASSIS GND | — | プリンタのシャーシのグラウンド |
| 2 | TXD | プリンタ | 転送データ |
| 3 | RXD | コンピュータ | 受信データ |
| 4 | RTS | プリンタ | 転送要求信号。プリンタの電源が投入されている状態では、常にスペースレベルを示します。 |
| 7 | GND | — | グラウンド |
| 11 | REV | プリンタ | DTR 信号と接続されます。 |
| 20 | DTR | プリンタ | プリンタが受信可能であるかどうかを示します。 |

USB インターフェイス仕様

| | |
|-----------|---|
| 規格 | Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Devices Version 1.1 |
| 転送速度 | 12Mbps (Full speed Device) |
| データフォーマット | NRZI |
| 適合コネクタ | USB Series B |
| 推奨ケーブル長 | 2 [m] 以下 |

入力コネクタにおける信号の配列および信号の説明

| ピン番号 | 信号名 | 発信元 | 機能 |
|------|--------|-----|--------------------------------------|
| 1 | VCC | — | ケーブル電源、最大電流 100mA |
| 2 | – Data | 双方向 | データ |
| 3 | + Data | 双方向 | データ、1.5kΩ の抵抗を経由して + 3.3V にプルアップします。 |
| 4 | Ground | — | ケーブルグラウンド |

初期化

次の 2 通りの方法で初期化（イニシャライズ）されます。ただし、いずれの初期化の場合も、操作パネルで設定した初期設定値になるとともに操作パネルの設定で変更された値は保持されます。

| | ハードウェア初期化 | ソフトウェア初期化 |
|-------|--|--|
| 方法 | 電源を再投入します。 | ソフトウェアにより ESC@ コード（プリンタの初期化）を送ります。 |
| 初期化内容 | <ul style="list-style-type: none">• プリンタメカニズム• 入力データバッファ• ダウンロード文字、外字• プリントバッファ | <ul style="list-style-type: none">• プリントバッファ• デフォルト値の設定 |

コード表

コントロールコード表

本プリンタは EPSON ESC/P™ の ESC/P24-J84 に準拠したコントロールコードで動作します。以下に使用できるコントロールコードの一覧を示します。

| | 機能 | コントロールコード | パラメータの範囲 |
|--------|----------------|----------------|---|
| 印字・紙送り | 印字復帰 | CR | |
| | 改行 | LF | |
| | 改ページ | FF | |
| 印字領域設定 | 行単位ページ長設定 | ESC C n | $1 \leq n \leq 127$ |
| | インチ単位ページ長設定 | ESC CO n | $1 \leq n \leq 22$ |
| | 上マージン設定 | ESC N n | $1 \leq n \leq 127$ |
| | 下マージン設定 | ESC O | |
| | 右マージン設定 | ESC Q n | $1 \leq n \leq 255$ |
| | 左マージン設定 | ESC I n | $0 \leq n \leq 255$ |
| 改行量設定 | 1/8 インチ改行量設定 | ESC O | |
| | 1/6 インチ改行量設定 | ESC 2 | |
| | n/180 インチ改行量設定 | ESC 3 n | $0 \leq n \leq 255$ |
| | n/360 インチ改行量設定 | ESC +n | |
| タブ設定 | 水平タブ位置設定 | ESC D[n] k NUL | $1 \leq n \leq 255$ $1 \leq k \leq 32$ |
| | 垂直タブ位置設定 | ESC B[n] k NUL | $1 \leq n \leq 255$ $1 \leq k \leq 16$ |
| | 水平タブ実行 | HT | |
| | 垂直タブ実行 | VT | |
| | 絶対位置設定 | ESC \$ n1 n2 | $0 \leq (n1 + n2 \times 256) \leq 636$ |
| | 相対位置設定 | ESC ¥ n1 n2 | $-1908 \leq (n1 + n2 \times 256) \leq 1908$ |

| | 機能 | コントロールコード | パラメータの範囲 |
|-------|--------------------|--|---|
| 文字セット | 文字品位選択 | ESC x n | $n = 0, 1$ |
| | 書体選択 | ESC k n | $n = 0, 1, 5$ |
| | プロポーショナル文字指定 / 解除 | ESC p n | $n = 0, 1$ |
| | 10cpi 指定 | ESC P | |
| | 12cpi 指定 | ESC M | |
| | 15cpi 指定 | ESC g | |
| | スーパー / サブスクリプト指定 | ESC S n | $n = 0, 1$ |
| | スーパー / サブスクリプト解除 | ESC T | |
| | ライン付き文字選択 | ESC (- | |
| | 縮小指定 | SI | |
| | 縮小解除 | DC2 | |
| | 自動解除付き倍幅拡大指定 | SO | |
| | 自動解除付き倍幅拡大解除 | DC4 | |
| | アンダーライン指定 / 解除 | ESC - n | $n = 0, 1$ |
| | 縦倍拡大指定 / 解除 | ESC w n | $n = 0, 1$ |
| | 国際文字選択 | ESC R n | $0 \leq n \leq 12$ |
| | カラー選択 | ESC r n | $0 \leq n \leq 6$ |
| | 文字コード表選択 | ESC t n | $n = 1, 3$ |
| 文字定義 | ダウンロード文字定義 | ESC & 0 n m [a0 a1 a2 p1...pk] m-n + 1 | $32 \leq n \leq m \leq 127$ $0 \leq a0 \leq 127$ $0 \leq a1 \leq 37$ $- 128 \leq a2 \leq 127$ $0 \leq p1...pk \leq 255$ |
| | ダウンロード文字セット指定 / 解除 | ESC%n | $n = 0, 1$ |
| | 文字セットコピー | ESC:0n0 | $n=0, 1, 5$ |
| | 文字間スペース量設定 | ESC SP n | $0 \leq n \leq 127$ |
| | イタリック指定 | ESC 4 | |
| | イタリック解除 | ESC 5 | |
| | 強調指定 | ESC E | |
| | 強調解除 | ESC F | |
| | 二重印字指定 | ESC G | |
| | 二重印字解除 | ESC H | |
| | 文字スタイル選択 | ESC q n | $n = 0, 1, 2, 3$ |
| | 倍幅拡大指定 / 解除 | ESC W n | $n = 0, 1$ |
| | 一括指定 | ESC ! | $0 \leq n \leq 255$ |

| | 機能 | コントロールコード | パラメータの範囲 |
|------------------|---------------|------------------------------------|---|
| ビットマップ イメージ選択 | ビットイメージ選択 | ESC* m n1 n2[d] k | m = 0 ~ 4, 6, 32, 33, 38 ~ 40 $0 \leq n1 \leq 255$ $0 \leq n2 \leq 14$ j = 1, 3 $k = (n1 + n2 \times 256) \times j$ |
| | ビットイメージリピート選択 | ESC* m r1 r2 m n1 n2[d] k | m = 167 $0 \leq r1 \leq 255$ $0 \leq r2 \leq 14$ $0 \leq n1 \leq 180$ n2 = 0 j = 3 $k = (n1 + n2 \times 256) \times j$ |
| 初期化 | 初期化 | ESC @ | |
| キャリッジ制御 | 単方向印字指定 / 解除 | ESC U n | n = 0, 1 |
| CSF 制御 | カットシートフィード制御 | ESC EM n | n = "1", "R" |
| その他 | 半角文字スペース量補正 | FS U | |
| | ページフォーマット設定 | ESC (c | |
| | バーコード印字 | ESC (B n1 n2 j m s v1 v2 c[d] k | $0 \leq n1 \leq 255$ $0 \leq n2 \leq 127$ $0 \leq j \leq 8$ $2 \leq m \leq 5$ $-3 \leq s \leq 3$ $45 \leq (v1+v2 \times 256) \leq 3960$ $0 \leq c \leq 255$ $k=n1+n2 \times 256$ |

英数文字コード表

拡張グラフィックスコード表

| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|-----|-----|----|---|---|---|---|-----|---|----|---|---|---|---|---|---|
| 0 | NUL | | | 0 | @ | P | ' | p | Ç | É | á | ☐ | ⌌ | ⌌ | α | ≡ |
| 1 | | | ! | 1 | A | Q | a | q | ü | æ | í | ☐ | ⌌ | ⌌ | β | ± |
| 2 | | DC2 | " | 2 | B | R | b | r | é | Æ | ó | ☐ | ⌌ | ⌌ | Γ | ≥ |
| 3 | | | # | 3 | C | S | c | s | â | ô | ú | | ⌌ | ⌌ | π | ≤ |
| 4 | | DC4 | \$ | 4 | D | T | d | t | ä | ö | ñ | ⌌ | ⌌ | ⌌ | Σ | ∫ |
| 5 | | § | % | 5 | E | U | e | u | à | ò | Ñ | ⌌ | ⌌ | ⌌ | σ | ∫ |
| 6 | | | & | 6 | F | V | f | v | å | û | ä | ⌌ | ⌌ | ⌌ | μ | ÷ |
| 7 | | | ' | 7 | G | W | g | w | ç | ù | ó | ⌌ | ⌌ | ⌌ | τ | ≈ |
| 8 | | | (| 8 | H | X | h | x | ê | ÿ | ¿ | ⌌ | ⌌ | ⌌ | Φ | ° |
| 9 | HT | EM |) | 9 | I | Y | i | y | ë | Ö | ⌌ | ⌌ | ⌌ | ⌌ | θ | · |
| A | LF | | * | : | J | Z | j | z | è | Ü | ⌌ | ⌌ | ⌌ | ⌌ | Ω | · |
| B | VT | ESC | + | ; | K | [| k | { | ï | Φ | ½ | ⌌ | ⌌ | ⌌ | δ | √ |
| C | FF | FS | , | < | L | \ | l | | î | £ | ¼ | ⌌ | ⌌ | ⌌ | ∞ | η |
| D | CR | | - | = | M |] | m | } | ì | ¥ | ì | ⌌ | ⌌ | ⌌ | φ | ² |
| E | SO | | . | > | N | ^ | n | ~ | Ä | Pt | « | ⌌ | ⌌ | ⌌ | ∈ | ■ |
| F | SI | | / | ? | O | _ | o | DEL | Å | f | » | ⌌ | ⌌ | ⌌ | ∩ | |

マルチリンガルコード表

| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|-----|-----|----|---|---|---|---|-----|---|---|---------------|---|---|---|---|---------------|
| 0 | NUL | | | 0 | @ | P | ' | p | Ç | É | á | ☐ | ℓ | ø | ó | — |
| 1 | | | ! | 1 | A | Q | a | q | ü | æ | í | ☐ | ⊥ | Ð | β | ± |
| 2 | | DC2 | " | 2 | B | R | b | r | é | Æ | ó | ☐ | ⊥ | Ê | ô | = |
| 3 | | | # | 3 | C | S | c | s | â | ô | ú | | ⊥ | Ë | ò | $\frac{3}{4}$ |
| 4 | | DC4 | \$ | 4 | D | T | d | t | ä | ö | ñ | ⊥ | — | È | õ | ¶ |
| 5 | | § | % | 5 | E | U | e | u | à | ò | Ñ | Á | + | ı | õ | § |
| 6 | | | & | 6 | F | V | f | v | å | û | ä | Â | ã | í | μ | ÷ |
| 7 | | | ' | 7 | G | W | g | w | ç | ù | ó | À | Ã | î | þ | ¸ |
| 8 | | | (| 8 | H | X | h | x | ê | ÿ | ı | © | ℓ | ï | þ | ° |
| 9 | HT | EM |) | 9 | I | Y | i | y | ë | Ö | ® | ¶ | ¶ | ⌋ | Ú | ¨ |
| A | LF | | * | : | J | Z | j | z | è | Ü | ¬ | | ⊥ | ⌋ | Û | · |
| B | VT | ESC | + | ; | K | [| k | { | ï | ø | $\frac{1}{2}$ | ¶ | ¶ | ■ | Û | 1 |
| C | FF | FS | , | < | L | \ | l | | î | £ | $\frac{1}{4}$ | ¶ | ¶ | ■ | ý | 3 |
| D | CR | | - | = | M |] | m | } | ì | Ø | i | ¢ | = | | Ŷ | 2 |
| E | SO | | . | > | N | ^ | n | ~ | Ä | × | « | ¥ | ¶ | ì | — | ■ |
| F | SI | | / | ? | O | _ | o | DEL | Å | f | » | ⌋ | ¤ | ■ | ' | |

マルチリンガルユーロコード表

| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|-----|-----|----|---|---|---|---|-----|---|---|---------------|---|---|---|---|---------------|
| 0 | NUL | | | 0 | @ | P | ' | p | Ç | É | á | ☐ | ℓ | ø | ó | — |
| 1 | | | ! | 1 | A | Q | a | q | ü | æ | í | ☐ | ⊥ | Ð | β | ± |
| 2 | | DC2 | " | 2 | B | R | b | r | é | Æ | ó | ☐ | ⊥ | Ê | ô | = |
| 3 | | | # | 3 | C | S | c | s | â | ô | ú | | ⊥ | Ë | ò | $\frac{3}{4}$ |
| 4 | | DC4 | \$ | 4 | D | T | d | t | ä | ö | ñ | ⊥ | — | È | õ | ¶ |
| 5 | | § | % | 5 | E | U | e | u | à | ò | Ñ | Á | + | € | õ | § |
| 6 | | | & | 6 | F | V | f | v | å | û | ä | Â | ã | í | μ | ÷ |
| 7 | | | ' | 7 | G | W | g | w | ç | ù | ó | À | Ã | î | þ | ¸ |
| 8 | | | (| 8 | H | X | h | x | ê | ÿ | ı | © | ℓ | ï | þ | ° |
| 9 | HT | EM |) | 9 | I | Y | i | y | ë | Ö | ® | ¶ | ¶ | ⌋ | Ú | ¨ |
| A | LF | | * | : | J | Z | j | z | è | Ü | ¬ | | ⊥ | ⌋ | Û | · |
| B | VT | ESC | + | ; | K | [| k | { | ï | ø | $\frac{1}{2}$ | ¶ | ¶ | ■ | Û | 1 |
| C | FF | FS | , | < | L | \ | l | | î | £ | $\frac{1}{4}$ | ¶ | ¶ | ■ | ý | 3 |
| D | CR | | - | = | M |] | m | } | ì | Ø | i | ¢ | = | | Ŷ | 2 |
| E | SO | | . | > | N | ^ | n | ~ | Ä | × | « | ¥ | ¶ | ì | — | ■ |
| F | SI | | / | ? | O | _ | o | DEL | Å | f | » | ⌋ | ¤ | ■ | ' | |

国際文字

| | 23 | 24 | 40 | 5B | 5C | 5D | 5E | 60 | 7B | 7C | 7D | 7E |
|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| アメリカ | # | \$ | @ | [| \ |] | ^ | ' | { | | } | ~ |
| フランス | # | \$ | à | ° | ç | § | ^ | ' | é | ù | è | .. |
| ドイツ | # | \$ | § | Ä | Ö | Ü | ^ | ' | ä | ö | ü | β |
| イギリス | £ | \$ | @ | [| \ |] | ^ | ' | { | | } | ~ |
| デンマーク1 | # | \$ | @ | Æ | Ø | Å | ^ | ' | æ | ø | å | ~ |
| スウェーデン | # | ¤ | É | Ä | Ö | Å | Ü | é | ä | ö | å | ü |
| イタリア | # | \$ | @ | ° | \ | é | ^ | ù | à | ò | è | ì |
| スペイン1 | Pt | \$ | @ | í | Ñ | ¿ | ^ | ' | .. | ñ | } | ~ |
| 日本 | # | \$ | @ | [| ¥ |] | ^ | ' | { | | } | ~ |
| ノルウェー | # | ¤ | É | Æ | Ø | Å | Ü | é | æ | ø | å | ü |
| デンマーク2 | # | \$ | É | Æ | Ø | Å | Ü | é | æ | ø | å | ü |
| スペイン2 | # | \$ | á | í | Ñ | ¿ | é | ' | í | ñ | ó | ú |
| ラテンアメリカ | # | \$ | à | í | Ñ | ¿ | é | ü | í | ñ | ó | ú |

数字

16 進ダンプ印刷 ... 20

I

I/F 固定解除時間 ... 17

I/F 選択 ... 17

U

USB 変換ケーブル ... 33

あ

アンインストール ... 12

い

印刷が薄い ... 28

印刷結果が画面表示と異なる ... 26

印刷先のポート ... 10

印刷ムラ ... 28

印字方向 ... 18

印字領域（単票紙）... 5

インストール ... 15

う

薄紙印字 ... 18

運搬 ... 38

お

オプション ... 21

か

解決しないとき ... 36

紙送りがうまくいかない ... 25

紙詰まり ... 22

紙幅 ... 18

き

給紙方向（単票複写紙）... 5

給紙モード ... 19

く

クライアントの設定 ... 9

け

桁数 ... 19

こ

コントロールコード表 ... 47

さ

最新のプリンタドライバ入手方法 ... 15

削除 ... 12

し

自動改行 ... 19

仕様 ... 39

消耗品 ... 21

書体 ... 18

シリアルインターフェイス ... 45, 46

す

スーパードラフト ... 17

せ

設定項目（操作パネル）... 17

ゼロスラッシュ ... 18

そ

総合仕様 ... 41

双方向通信 ... 17

た

単票紙（単票複写紙）... 4

つ

通帳 ... 17

通帳様式 ... 18

て

低騒音モード ... 18

データ長 ... 17

電気関係仕様 ... 41

と

綴じ方（単票紙）... 5

は

パケット通信 ... 17

破損ピン番号 ... 18

パラレルインターフェイス ... 41

パラレルインターフェイスケーブル ... 21

パリティ ... 17

ひ

ピッチ ... 18

ピン損傷後補償 ... 18

ふ

ブザー鳴動 ... 18
プリンタ接続先 ... 10
プリンタソフトウェアの削除 ... 12
プリンタドライバ ... 29
プリンタの手入れ ... 38
プリンタを共有するには ... 7
プリントサーバ ... 8
プリントサーバの設定 ... 8, 9
プレプリント紙の制限 ... 5

ほ

ポートの削除 ... 11
ポートの追加 ... 11
ボーレート ... 17

め

メニュー ... 17

も

文字コード表 ... 19

よ

用紙右端検出 ... 18
用紙が詰まったとき ... 22
用紙仕様 ... 40
用紙詰まりの予防 ... 22

ら

ランプが点灯していても印刷できない ... 23
ランプが点灯しない ... 23

り

リア用紙ガイドモード ... 18